



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社 ニッセイ

上場取引所 東名

コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川友之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 阿部正英

TEL 0566-92-1151

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	8,402	13.4	12	95.5	16		10	
2019年3月期第2四半期	9,706	0.4	272	50.4	284	62.7	196	75.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 176百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 260百万円 ( 64.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	0.37	
2019年3月期第2四半期	7.08	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	44,514	42,345	95.1
2019年3月期	45,584	42,855	94.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 42,345百万円 2019年3月期 42,855百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		12.00		12.00	24.00
2020年3月期		12.00			
2020年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	12.1	235	67.3	220	70.5	400	23.1	14.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	29,194,673 株	2019年3月期	29,194,673 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,463,701 株	2019年3月期	1,463,626 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	27,731,030 株	2019年3月期2Q	27,731,211 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年11月15日(金)にアナリスト向け説明会を開催する予定であります。この説明会資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足資料	10
(1) 経営成績	10
(2) セグメント別売上高及びセグメント別利益	10
(3) 設備投資額、減価償却費及び研究開発費	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が続き、緩やかな回復が続いているものの、設備投資及び生産活動には、一部海外経済の減速の影響がみられます。

また、米国経済は企業収益や雇用環境の改善を受けて着実な回復が続いているものの、今後の貿易政策などに留意する必要があります。中国経済は、景気が緩やかに減速しており、貿易通商問題の長期化等によって景気が下振れする兆候がみられます。韓国経済は、輸出の減少傾向などを受け、先行きが不透明となっております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、貿易通商問題の影響を受け、設備投資需要の減退により、当第2四半期連結累計期間の売上高は、8,402百万円（前年同四半期比13.4%減）となりました。

利益面におきましては、営業利益は売上の減少に伴う粗利益の減少により12百万円（同95.5%減）、経常利益は営業利益の減少と為替差損の計上により、経常損失16百万円（前年同四半期は経常利益284百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失10百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益196百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ① 減速機

国内売上は、米中貿易摩擦に伴う外需の低迷による製造業全般の生産活動の鈍化及び設備投資抑制の動きにより、4,687百万円（前年同四半期比12.9%減）となりました。また、海外売上は中国・アジア向けの売上が減少したことにより、1,656百万円（同9.6%減）となり、減速機合計は、6,343百万円（同12.0%減）となりました。

利益面におきましては、売上減少に伴う粗利益への影響により、セグメント利益は120百万円（同28.4%減）となりました。

## ② 歯車

国内売上は自動車及びロボット用歯車の減少により、1,905百万円（同17.8%減）となりました。海外売上はロボット用歯車の減少により、76百万円（同25.3%減）となり、歯車合計は1,982百万円（同18.2%減）となりました。

利益面におきましては、売上の減少に伴う粗利益の減少により、セグメント損失159百万円（前年同四半期はセグメント利益56百万円）となりました。

## ③ 不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション2棟を運営しております。売上高は76百万円（同5.4%増）、セグメント利益は51百万円（同7.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は22,396百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,731百万円増加いたしました。これは主に有価証券が1,703百万円増加したことによるものであります。固定資産は22,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,800百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が3,422百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、44,514百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,069百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,000百万円となり、前連結会計年度末に比べ556百万円減少いたしました。これは主にその他に含まれている未払金が261百万円、未払法人税等が110百万円減少したことによるものであります。固定負債は168百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、2,169百万円となり、前連結会計年度末に比べ560百万円減少いたしました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ509百万円減少し、42,345百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境を踏まえ、2019年8月5日に公表した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしました。

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期 純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	18,350	730	745	545	19.65
今回発表予想(B)	17,000	235	220	400	14.42
増減額(B-A)	△1,350	△495	△525	△145	
増減率(%)	△7.4	△67.8	△70.5	△26.6	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	19,336	718	745	520	18.75

貿易通商問題の長期化の影響に伴う、国内及び海外市場における顧客の設備投資需要減退の影響により、売上高は前回予想から下回る見込みとなりました。

この結果、営業利益、経常利益も前回予想を下回る見込みとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、投資有価証券の売却益を計上するものの前回予想を下回る見込みとなりました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,488	1,333
グループ預け金	4,689	6,689
受取手形及び売掛金	3,666	3,168
電子記録債権	1,188	923
有価証券	5,013	6,717
製品	364	332
仕掛品	2,169	2,201
原材料及び貯蔵品	1,034	967
その他	51	61
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	19,665	22,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,996	5,791
機械装置及び運搬具(純額)	4,875	4,700
その他(純額)	3,218	3,191
有形固定資産合計	14,090	13,683
無形固定資産	488	420
投資その他の資産		
投資有価証券	9,775	6,353
退職給付に係る資産	122	192
繰延税金資産	0	51
その他	1,442	1,417
投資その他の資産合計	11,340	8,014
固定資産合計	25,919	22,118
資産合計	45,584	44,514
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	727	652
未払費用	565	534
未払法人税等	153	42
賞与引当金	604	589
役員賞与引当金	28	8
その他	477	173
流動負債合計	2,557	2,000
固定負債		
退職給付に係る負債	81	80
繰延税金負債	4	0
その他	86	87
固定負債合計	172	168
負債合計	2,729	2,169

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	37,205	36,862
自己株式	△1,287	△1,287
株主資本合計	41,969	41,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	665	577
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	204	132
退職給付に係る調整累計額	14	8
その他の包括利益累計額合計	885	719
純資産合計	42,855	42,345
負債純資産合計	45,584	44,514

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,706	8,402
売上原価	7,383	6,602
売上総利益	2,322	1,799
販売費及び一般管理費		
従業員給料	485	428
賞与引当金繰入額	153	128
役員賞与引当金繰入額	17	8
退職給付費用	17	17
その他	1,376	1,205
販売費及び一般管理費合計	2,050	1,787
営業利益	272	12
営業外収益		
受取利息	13	9
受取配当金	20	21
物品売却益	36	21
その他	8	4
営業外収益合計	78	56
営業外費用		
売上割引	38	35
為替差損	10	47
その他	15	2
営業外費用合計	65	85
経常利益又は経常損失(△)	284	△16
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	7	1
特別損失合計	8	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	277	△15
法人税、住民税及び事業税	20	10
法人税等調整額	60	△15
法人税等合計	81	△4
四半期純利益又は四半期純損失(△)	196	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	196	△10



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	196	△10
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	99	△88
繰延ヘッジ損益	△12	0
為替換算調整勘定	△17	△72
退職給付に係る調整額	△5	△6
その他の包括利益合計	63	△166
四半期包括利益	260	△176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260	△176
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	277	△15
減価償却費	891	816
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	△15
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	△20
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△51	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△116	△78
受取利息及び受取配当金	△33	△30
為替差損益(△は益)	7	34
固定資産売却損益(△は益)	△0	△2
固定資産除却損	7	1
売上債権の増減額(△は増加)	244	745
たな卸資産の増減額(△は増加)	△350	48
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△12	△18
仕入債務の増減額(△は減少)	12	△59
未払消費税等の増減額(△は減少)	2	△13
その他	85	△64
小計	949	1,326
利息及び配当金の受取額	59	51
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△258	△113
営業活動によるキャッシュ・フロー	750	1,264
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却及び償還による収入	2,051	2,700
有形固定資産の取得による支出	△871	△600
有形固定資産の売却による収入	0	8
有形固定資産の除却による支出	△6	△0
無形固定資産の取得による支出	△64	△24
投資有価証券の取得による支出	△1,017	△1,122
保険積立金の解約による収入	14	24
定期預金の預入による支出	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	107	986
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△11	△13
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△332	△332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344	△346
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	△58
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	501	1,846
現金及び現金同等物の期首残高	6,947	6,173
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,448	8,020

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外連結子会社では、第1四半期連結会計期間の期首から「リース」(IFRS第16号)を適用し、借手の会計処理として原則すべてのリースについて四半期連結貸借対照表に資産及び負債を計上しております。

当該会計基準の適用にあたり、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	7,212	2,422	72	9,706
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	7,212	2,422	72	9,706
セグメント利益	168	56	47	272

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,343	1,982	76	8,402
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	6,343	1,982	76	8,402
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	120	△159	51	12

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社は、2019年10月31日開催の取締役会において、当社が保有する投資有価証券の一部を売却することを決議いたしました。決議内容は以下のとおりです。

- |           |                      |
|-----------|----------------------|
| ①売却株式     | 当社保有の上場株式1銘柄         |
| ②売却予定期間   | 2019年11月1日～2020年3月末日 |
| ③売却益(見込み) | 315百万円               |

## 3. 補足資料

## (1) 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	前期 (2018.4~2019.9)		当期 (2019.4~2019.9)		増減 (当期-前期)		当期予想 (2019.4~2020.3)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	9,706	100.0	8,402	100.0	△1,304	△13.4	17,000	100.0
営業利益	272	2.8	12	0.1	△260	△95.5	235	1.4
経常利益又は 経常損失(△)	284	2.9	△16	△0.2	△301	—	220	1.3
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社に 帰属する当期純損失(△)	196	2.0	△10	△0.1	△206	—	400	2.4

## (2) セグメント別売上高及びセグメント別利益

(百万円未満切捨、%)

区分		前期 (2018.4~2018.9)		当期 (2019.4~2019.9)		増減 (当期-前期)		当期予想 (2019.4~2020.3)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
減速機	国内売上	5,379	74.6	4,687	73.9	△691	△12.9	9,640	75.0
	海外売上	1,833	25.4	1,656	26.1	△176	△9.6	3,210	25.0
	計	7,212	100.0	6,343	100.0	△868	△12.0	12,850	100.0
	営業利益	168	2.3	120	1.9	△47	△28.4	360	2.8
歯車	国内売上	2,319	95.8	1,905	96.1	△413	△17.8	3,845	96.1
	海外売上	102	4.2	76	3.9	△26	△25.3	155	3.9
	計	2,422	100.0	1,982	100.0	△439	△18.2	4,000	100.0
	営業利益	56	2.3	△159	△8.1	△215	—	△215	△5.4
不動産賃貸	国内売上	72	100.0	76	100.0	3	5.4	150	100.0
	海外売上	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	72	100.0	76	100.0	3	5.4	150	100.0
	営業利益	47	66.2	51	67.2	3	7.0	90	60.0
全社	国内売上	7,770	80.1	6,668	79.4	△1,101	△14.2	13,635	80.2
	海外売上	1,935	19.9	1,733	20.6	△202	△10.5	3,365	19.8
	計	9,706	100.0	8,402	100.0	△1,304	△13.4	17,000	100.0
	営業利益	272	2.8	12	0.1	△260	△95.5	235	1.4

(注) 営業利益の構成比は当該セグメントの売上高比であります。

## (3) 設備投資額、減価償却費及び研究開発費

(百万円未満切捨、%)

区分	前々期 (2017.4~2018.3)	前期 (2018.4~2019.3)	当期予想 (2019.4~2020.3)
設備投資額	1,720	1,625	820
減価償却費	1,668	1,851	1,680
研究開発費	560	575	550